



## 筑波山麓谷津田再生事業

活動場所: つくば市神郡

自然豊かな筑波山麓の田んぼで、生きものと共存する米づくりや里山の手入れを実践して、豊かな自然、美しい景観を次世代に伝える谷津田の再生活動を展開しています。「地球環境基金助成事業」から助成を受け「沢水で米づくりを実践しています」。



5月12日に田植えを実施しました。美しい筑波山を眺めながら、子どもたちの大歓声のもと掛け声に合わせての田植えはとても楽しそうでした。

読売新聞社の取材が行なわれ、翌日の茨城版に掲載されました。



5～6月に草取りイベント、7月に生きもの観察会や調査を行ないました。植えた稲は雑草に負けず苗もすくすくと育ち、つい先日開花しました。子どもたちもたくさんの生きものと出会いました。

「支援金」(1口1万円)募集中です。9月16日(日)及び22日(土)に稲刈りを実施します。皆様のご参加お待ちしております。



イノシシ除けの柵も完成しました。

## 都市農村交流

### 結づくりプロジェクト

筑波山麓地域情報紙「すそみろく」最新号発行!!第4号が完成しました。

筑波山麓で生まれ育った人、魅せられて通っている人など、筑波山麓に関わる様々な人たちで編集委員会を立ち上げ、手づくりの情報紙をつくっています。地元の方々の協賛もいただき、8千部を印刷、筑波山神社、ケーブルカーの駅、観光案内所、旅館など筑波山周辺や、つくばエクスプレスの情報センター(秋葉原駅)等で配布しています。筑波山麓の様々な学びや体験、安らぎや語りを紹介し、地域資源の保全と活用をすすめるための、心と心をつなぐ「結」づくりをめざしています。



## 筑波山麓自然学校

活動場所: 筑波ふれあいの里(つくば市委託事業)



筑波山麓地域の自然環境への理解を深め、将来へ向けての自然環境の保全・自然資源の有効活用と地域の活性化を目的とした事業です。

今春は「ネイチャービンゴで自然発見」「葉っぱウォッチング」を実施しました。親子で木の肌図鑑や、オリジナルの葉っぱ図鑑を作りました。夏は小学生を中心とした「夏の昆虫調べ」「沢の観察会」を実施し、たくさんの生きものと触れ合いました。



夏の昆虫調べではいろいろな虫に出会うことができ、子どもたちは驚きの連続!

今後の予定

|                          |                                |   |
|--------------------------|--------------------------------|---|
| 8月18日(土)<br>10:00～12:30  | 森のガイドウォーク<br>「白滝ハイキング」         | 夏の森を歩きながら涼しげな滝の音を聴きに行きませんか。昼食は北条米のおにぎり弁当です。     |
| 10月20日(土)<br>10:00～15:00 | 親子自然発見プログラム<br>「秋の宝物さがし」       | 親子で楽しく自然と触れ合う活動。野外で食べる昼食もお楽しみです。                |
| 11月10日(土)<br>10:00～12:30 | 森のガイドウォーク<br>「紅葉の森へ行こう」        | 筑波山の紅葉も見事です。昼食は北条米のおにぎり弁当です。                    |
| 12月1日(土)<br>10:00～15:00  | 親子自然発見プログラム<br>「焚き火とクリスマスクラフト」 | 焚き火を囲んで森の素材を使って、クリスマスのクラフト作りです。大好評のマシュマロ焼きもあるよ。 |

開催日の一ヶ月前より筑波ふれあいの里にて受付開始です。

筑波ふれあいの里 Tel 029-866-1519 までお電話でお申し込みください。



# 筑波山ファンクラブ

活動場所：筑波山・加波山・宝鏡山

筑波山地域の豊かな自然を守り育てる人の輪を広げることがめざし、観察会・調査等の活動をしています。  
4月カタクリ観察会 5月加波山観察会 6月ホシザキユキノシタ調査 7月ブナの衰退度調査 を実施しました。

茨城県自然博物館の小幡先生を講師に迎え、加波山にて観察会



つくば市の花ホシザキユキノシタの現況調査

筑波山が都心から近くなり、今まで以上に観光客が訪れることに関しては賛否両論ありますが、一番大切なことは、筑波山の自然をみんながいつまでも享受できるように、守り育てることだと思います。自然あってこそ成り立つ観光。筑波山の魅力を残さずして、何のために人は訪れるのでしょうか。早急に筑波山の自然保護計画が確立されることを望みます。一緒に活動して下さる会員さん募集中です。

## 私たちの信条

筑波山の自然を愛します  
筑波山の自然の見守り活動を続けます  
筑波山の自然のすばらしさを広めます  
自然の草花の採取はしません



## 今後の予定

8月19日(日)9:30～15:00 自然研究路にて観察会  
9月2日(日)9:30～15:00 講師の先生をお招きして秋の自然研究路を観察



# しぜんっこくらぶ

活動場所：豊里ゆかりの森

# in ゆかりの森



しぜんっこくらぶ  
新キャラクターです  
よろしくお祈いします。  
デザイン by NAKAMURA

今年も新たな親子を迎え、火曜日・金曜日クラスとも大盛況です。親子でめいっぱい自然とふれあっています。「しぜんっこ卒業生」のお母さんによるボランティアも、新たな方々のご協力が加わり、活動をサポートしてくれています。

5月新緑の森で見つけよう  
6月ザリガニと遊ぼう  
7月ジャガイモ収穫祭を実施しました。



白玉だんご de フルーツポンチを作りました。みんな上手に丸めています。竹の器に入れて食べました。



新キャラクターを使用したオリジナル「Tシャツ」ができました。スタッフが着用しています。大好評です。



# オオムラサキの棲む里山づくり

活動場所：下平塚くぬぎの森



国蝶オオムラサキは、良好な里山の象徴です。しかし、広い雑木林が失われる度に、その地域からいなくなり、減少を続けています。私たちはこの蝶が棲み続けられる雑木林の保全・再生事業を展開しています。毎月第4土曜日に森づくりボランティアを実施しています。

今年も島名小学校の飼育施設でオオムラサキが羽化しました。子どもたちに、オオムラサキと雑木林について体験学習を行っています。



7月28日(土)の活動は場所を筑波山麓の谷津田に移動し、荒れた里山で増殖を続ける竹を切りだして、イノシシ除けの柵作りを実施しました。皆さん暑い中がんばって下さいました。

# 里山子どもワンダランド作戦

活動場所：下平塚くぬぎの森

手入れされた雑木林の豊かさと恵みを子どもたちに体験してほしい、自然との共生について子どもたちに学んで欲しい、そんな思いで活動しています。1年生から5年生までの子どもたちが元気いっぱいに生きものとふれあい、農体験や森の手入れ活動などを行っています。4月、6月に森の生きもの探しと落ち葉堆肥の畑体験を行い、夏休みには1泊2日のキャンプを実施。島名小で羽化したオオムラサキを、ボランティアで育てている雑木林に放蝶しました。



サツマイモの苗を植える畑に雑木林の落ち葉で作った堆肥をまきました。堆肥の中にはカブトムシの幼虫がいっぱい！秋の焼きイモが楽しみです。

10月27日(土)イモ堀りイベント開催！



オオムラサキよ元気に飛び立て！

年度後半の参加者募集中！！